

市町村・事業者名		沖縄市						
令和3年度（繰越）沖縄振興特定事業推進費（市町村）検証シート								
事業名	沖縄アリーナ整備事業				担当部課名	企画部プロジェクト推進室		
					認定市町村名			
広域性要件または 先導性要件の該当 有無	☒	広域性要件	現年事業または繰越事 業	☐	現年事業	事業実施 （予定）年度	令和元 ～ 4年度	
	☐	先導性要件		☒	繰越事業			
事業内容	プロスポーツ興行、コンサート、展示会等誘客の見込める催事の開催が可能な1万人規模の多目的アリーナを整備することで、入域観光客数の増加を目指す。							
効果発現年度	☒ 当年度 ☐ 後年度（ 年度）							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・ 執行額 【単位:千円】 （「補助金」＋「市町 村負担」ベース）			R1年度（繰越）	R2年度	R2年度（繰越）	R3年度	R3年度（繰越）	
	予算 の 状 況	当初予算額		2,419,481		829,878		
		増減額						
		予算現額	0	2,419,481	0	829,878	0	
		前年度から繰越	2,702,000	0	480,299	0	683,635	
		翌年度へ繰越	0	480,299	0	683,635	0	
		計	2,702,000	1,939,182	480,299	146,243	683,635	
	執行済額		2,702,000	1,939,182	472,892	146,243	672,470	
	うち補助金充当額		2,161,600	1,551,345	378,314	116,995	537,976	
	不用額		0	0	7,407	0	11,165	
	執行率（%）(B/A)		100.0%	100.0%	98.5%	100.0%	98.4%	
	予算の状況の説明		現地調査を踏まえた避難経路の確保に伴う事業計画の変更が必要となり、繰越した。					
	活動目標 （指標） 及び達成状況	活動目標（指標）		達成状況				
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度			
建設工事の実施		目 標	（ 実施 ）	（ 実施 ）	（ - ）	（ ）		
		実 績	実施	実施	-			
備品整備の実施		目 標	（ - ）	（ 実施 ）	（ 実施 ）	（ ）		
		実 績	-	実施	実施			
達成 状 況 説 明	・建設工事については、令和2年度に完了し施設の供用を開始した。 ・円柱LEDビジョン等といった備品整備を実施することができた。							
成果目標 （指標） 及び進捗状況	成果目標（指標）		基準値 （H29年度）	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	目標値 （R4年度）
	中部東海岸（沖縄市、うるま市、北中城村、中城村、西原町）への入域観光客の訪問率	目 標		（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ - ）	（ 15.1%超え ）
		実 績	15.1%					16.7%
	成果目標（指標）		基準値 （ 年度）	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	目標値 （ 年度）
		目 標		（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
		実 績						
	進捗 状 況 説 明	基準年度の入域観光客の訪問率(15.1%)と比べ、令和4年度は中部東海岸（沖縄市、うるま市、北中城村、中城村、西原町）への入域観光客の訪問率は16.7%となり、目標を達成できた。 ※訪問率とは移動で通過しただけではなく、滞在した人の割合を指す。						

取組の検証	成果目標に対する原因・要因分析	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	・令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の流行による施設への来場者数制限や予定していた催事の中止、施設利用申し込みが低調であったこと、観光客の減少などの影響がある中での施設運営となったが、沖縄アリーナにはプロバスケットボールの試合(Bリーグ)やコンサート等の開催により約17万人が来場した。令和4年度においても、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響はありつつも42万人が来場し、順調に推移している。 中部東海岸(沖縄市、うるま市、北中城村、中城村、西原町)への入域観光客の訪問率についても目標値を上回ることができた。	・今後も、中部東海岸(沖縄市、うるま市、北中城村、中城村、西原町)への入域観光客の訪問率の向上のため、催事の開催に取り組む必要がある。
今後の取り組み方針		
・引き続き、施設利用促進のため施設見学の実施や、安心して来場ができるよう施設入口に検温機や手指消毒用機器の設置徹底などに取り組む。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)														
<table><tr><th>総事業費</th><th>補助対象事業費</th><th>補助金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>補助対象外経費</th></tr><tr><td>672,470</td><td>672,470</td><td>537,976</td><td>134,494</td><td>0</td></tr></table> 沖縄市 672,470千円 備品購入費 672,470千円 沖縄セルラー電話(株)・沖縄通信ネットワーク(株)共同企業体 372,570千円 アイリスオーヤマ株式会社 299,900千円 デジタルサイネージ備品の購入 機能向上備品の購入					総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費	672,470	672,470	537,976	134,494	0
総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担金	補助対象外経費										
672,470	672,470	537,976	134,494	0										
資金の流 点検 評価	評価	点 検 項 目	評価に関する説明											
	○	支出先の選定方法は妥当か。	契約の相手方は、入札、公募型プロポーザルによる選定及び地方自治法の規定に基づいており、妥当であったと考えている。											
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	不用額は事業費の10%以内であり適正な規模であった。											
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-											
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか	費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。											